

【CamMagic TL-II バージョンアップ内容履歴】(抜粋)

簡単操作、機能up、対応範囲up をキーワードに、CamMagic TL-II は毎年進化しています。

機能up

【加工時間見積もり】
速度設定後のF値(F、F*)付きのNCプログラムの加工時間を見積もりできるようになりました。

機能up

【自動干渉回避】
自動でヘッドの干渉を回避します。新技術を搭載し加工ヘッド先端だけでなく、根元部分の干渉も回避できます。チェック⇒修正 の時間を大幅に削減可能です。

簡単操作

【経路自動作成】
矩形選択により、外周や複数の穴加工を含んだ経路を一括で自動作成します。経路作成の手間を大幅に削減可能です。

簡単操作

【経路移動・コピー】
作成済み経路を簡単に移動・コピーできます。ノズル方向は移動・コピー先に合わせて自動的に修正されます。

対応範囲up

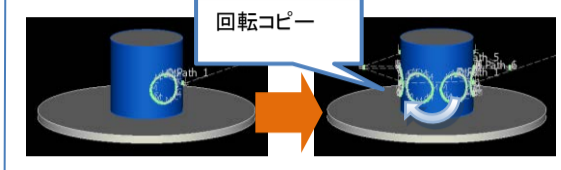
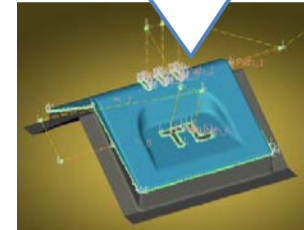
【3次元工具径補正コード出力】
VZ10/VZ20用のコードを出力できます。

対応範囲up

【治具加工用NCプログラム出力】
治具を加工するための2次元加工用のNCプログラムを出力できるようになりました。2次元加工用のCAD/CAM無しで作成できます。

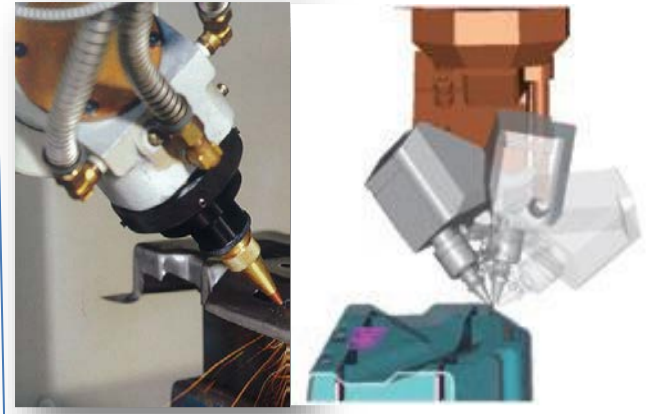
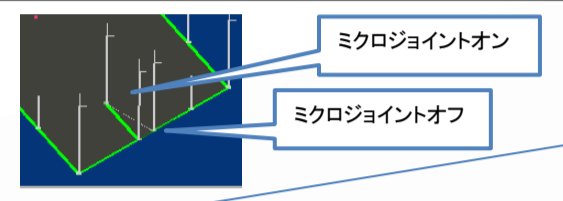


外周、穴加工を自動判別し、ピアス方向や径補正、加工順番等を自動決定



機能up

【マイクロジョイント、エンドジョイント】
ワークの傾き防止、スプリングバックによる加工軌跡のズレ等を防ぐことができます。



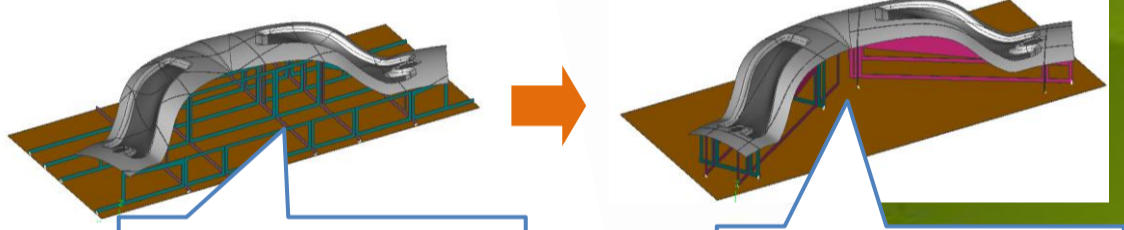
CamMagic TL-II 誕生

Ver.1 2009年

治具加工用NCプログラムを作成可能。但し、ネスティングや加工条件設定等の高度なプログラム作成をしたい場合は、CamMagic LAをご使用ください

機能up

【部分治具、斜め治具作成】
ワークを部分的に支える治具(サポートプレート)を作成できるようになりました。またX軸やY軸に平行でない斜め方向の治具を作成できるようになりました。治具材料の大幅削減や重量削減による搬入時の負荷軽減を可能とします。



従来は、全体を支える治具でかつ、X軸またはY軸並行な方向でしか作成できず、材料費が掛かっていた

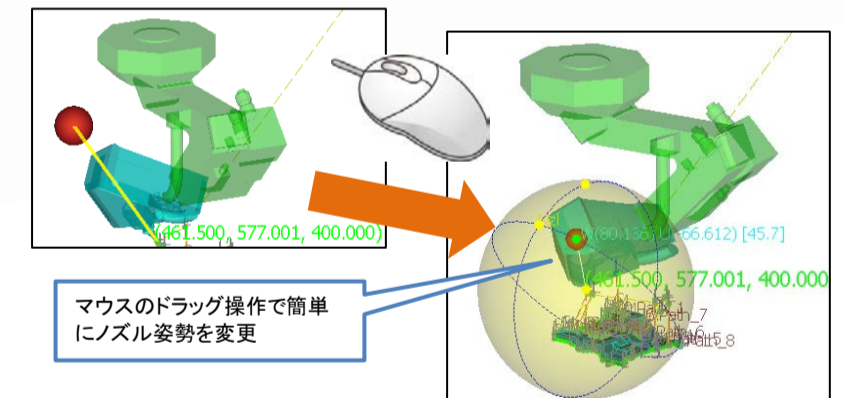
必要な箇所のみ部分的に作成でき、任意方向にできるので、材料費を削減可能

Ver.4 2014年

Ver.5 2015年

簡単操作

【ノズル方向修正マウスドラッグ対応】
ノズル姿勢をマウスのドラッグ操作で変更できます。



マウスのドラッグ操作で簡単にノズル姿勢を変更

Ver.6 2016年

簡単操作

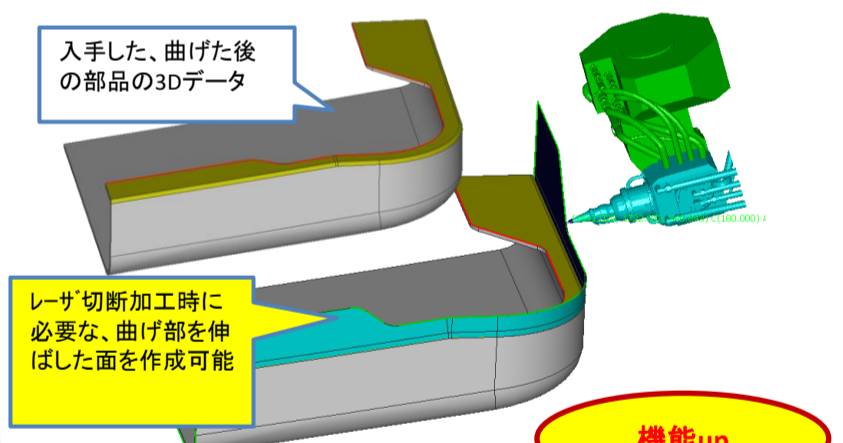
【シミュレーション、編集画面を一体化】
シミュレーション画面と編集画面を一体化することにより、チェック⇒編集の度に画面を切り替える必要がなくなり、操作性が向上します。



Ver.7 2017年

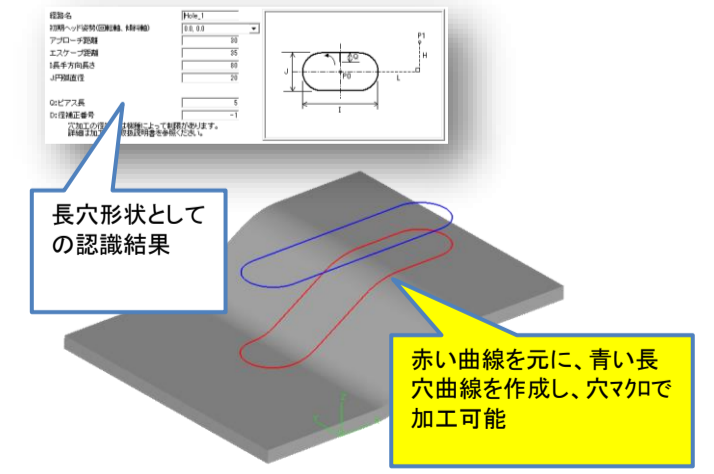
簡単操作

【曲げる前のモデル編集可能】
加工前の曲げ部を伸ばした面を簡単に作成できます。



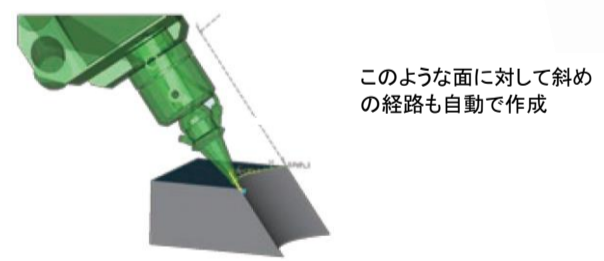
機能up

【投影曲線マクロ対応】
投影曲線元に、穴マクロで加工できる曲線を作成する機能ができました。後からの穴サイズの調整が必要な場合に、簡単に変更も可能です。



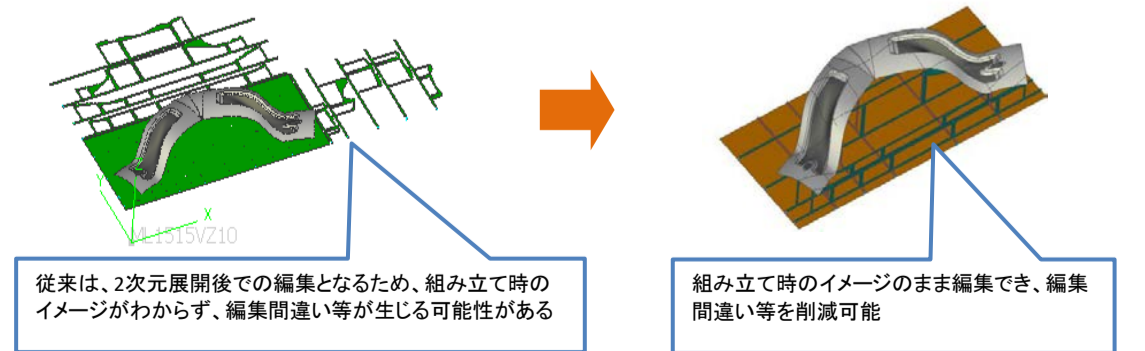
対応範囲up

【開先経路作成(断面沿い経路)】
加工面に垂直でない経路もモデルに合わせて自動で作成することができます。斜めパイプ穴の加工等に便利です。



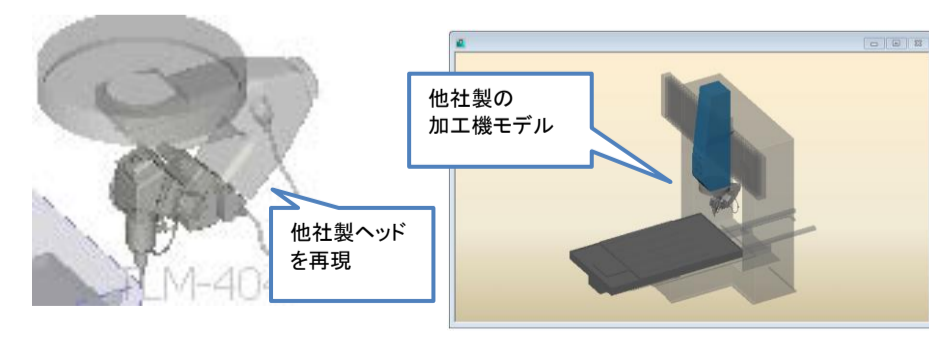
簡単操作

【組立治具編集】
従来、編集する場合は、2次元に展開した後編集する必要がありましたが、3次元で組み立てた状態に編集を加えれば、2次元に展開できるようになりました。視覚的な編集が可能になり、操作性が向上します。



対応範囲up

【他社機用オフラインティーチング】 (オプション)
他社加工機用のオフラインティーチングができるようになりました。他社製をお持ちの方でもこれ1台でOKです。具体的な機種名等はご相談下さい。



対応範囲up

【ケガキ加工対応】
切断経路をケガキ加工に変更できるようになりました。もちろん元の切断経路に戻すことも可能です。

